

訪日アンケート調査レポート

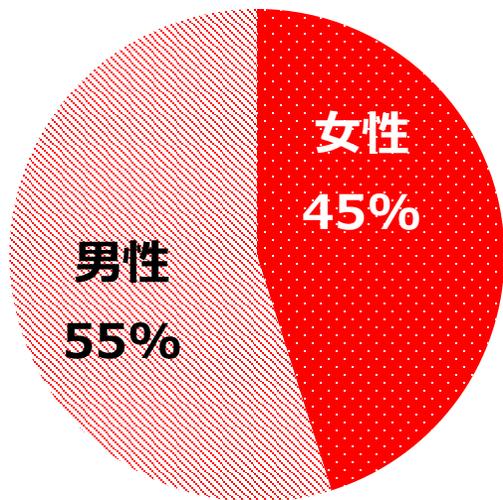
2016.8.2

## 「ココが困るよニッポンで！」

フルスピード訪日中国人観光客街頭アンケート調査結果  
～困ること1位はあの項目…。また爆買いに陰り、その意外な理由とは？～

# 属性 データ

## 男女比



### ◆調査概要

調査の目的 「旅マエ」「旅ナカ」で「困っていること」を調査し、訪日活性化のヒントとする

調査方法 街頭アンケート

調査対象地域 銀座

調査対象者 訪日中の中国人観光客

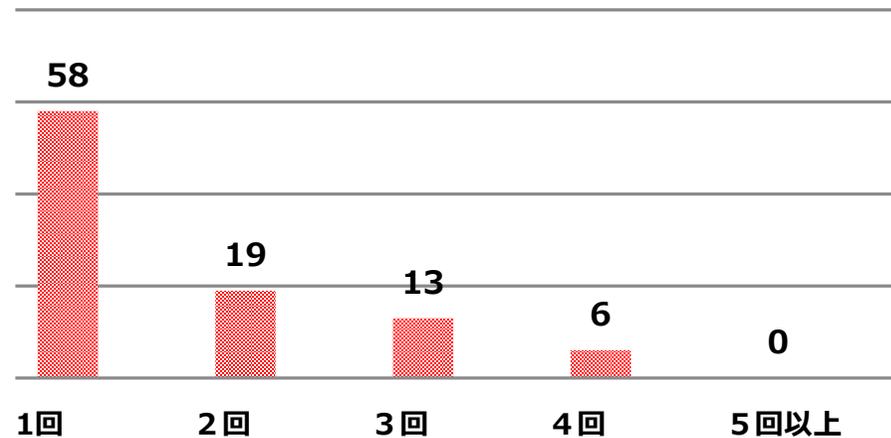
有効回答数 113名

調査日：2016年7月1日

## 年齢

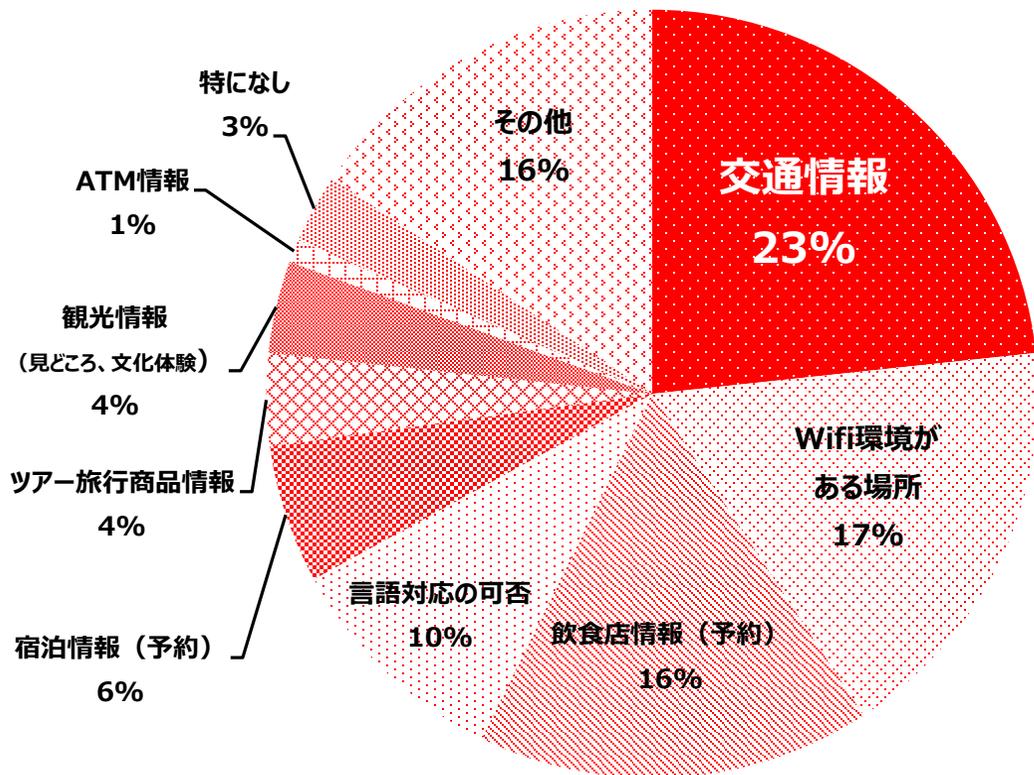


## 訪問回数



# Q.1

## 日本に旅行する前の「旅マエ」に困ったことを教えてください。



### Summary

訪日中国人観光客が「旅マエ」に困った事として、「交通情報」を挙げた割合は全体の23%。続いて「Wifi環境がある場所」と答えたのは17%、「飲食店情報(予約)」は16%、「言語対応の可否」が10%と続いた。

その土地でしか知りえない情報を中国にいながら得ることは難しいようだ。また、「Wifi環境のある場所」が2位にあり、海外と比較をすると日本のWifi環境が整っていないことを表す結果となった。

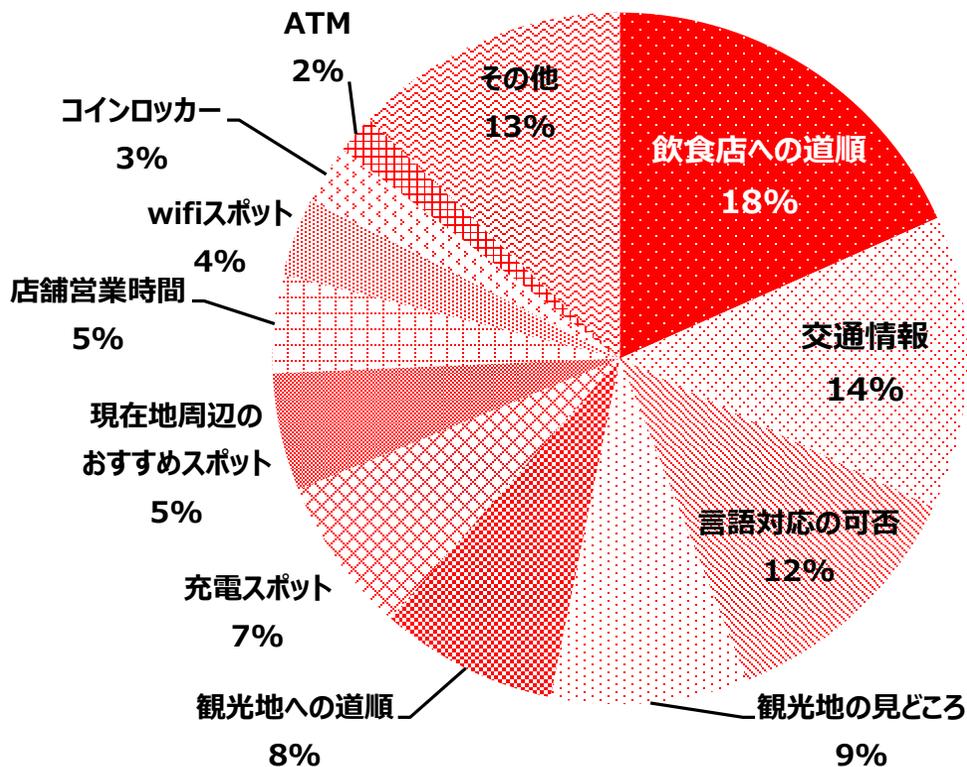
### Others

その他「旅マエ」に困ったこととして以下のような回答が寄せられた

- ・ホテルまでの道のり
- ・地下鉄の乗り換え
- ・電車の乗り方
- ・中文サービスの有無に関する情報
- ・行きたい店舗までの道のり

# Q.2

## 日本で旅行中の「旅ナカ」で困ったことを教えてください。



### Summary

日本を旅行中「旅ナカ」において訪日中国人観光客が困っている事は、「飲食店への道順」が18%と最も回答が多く、次いで「交通情報」が14%、「言語対応の可否」が12%、「観光地の見どころ」が9%、「観光地への道順」が8%、「充電スポット」が7%と続いた。

回答は多岐に渡り、個人によってそれぞれ必要な情報が異なっているのはもちろんのこと、情報提供が幅広く不足している事が読み取れる。

情報提供を充実させることで訪日客の満足度の向上につながると考えられる。

### Others

その他「旅ナカ」に困ったこととして以下のような回答が寄せられた

- ・路上の標識が少なくわかりづらい
- ・食べ物の料金が高く、量が少ない
- ・喫煙所が少ない
- ・トイレが少なく、どこにあるかわからない

## Others

その他「旅ナカ」に困ったこととして  
さらに以下のような回答が寄せられた

・ツアーの自由時間は地図もなく、食事ができる場所もわからない

・東武スカイツリーラインは半蔵門線直通のため乗り方が分かりにくい

・ツアーで訪れたら宿泊先のホテルと観光目的地との距離が非常に離れていた

・どこに行けば面白いのかがわからない

・行きたい場所があっても並んでいて入ることができない

## Summary

日本を旅行中「旅ナカ」において訪日中国人観光客が困っている事についてその他の意見では左記のような内容を聞くことができた。

また、これらの困った事を解決する方法としてどのような対策をとっているのかを聞いたところ、「街中で人に聞く、地図を見ても自分では調べることが難しいため。」といった意見や「日本にいる中国人の知り合いに聞く。」また「店員に聞く」といった方法で解決していることがわかった。

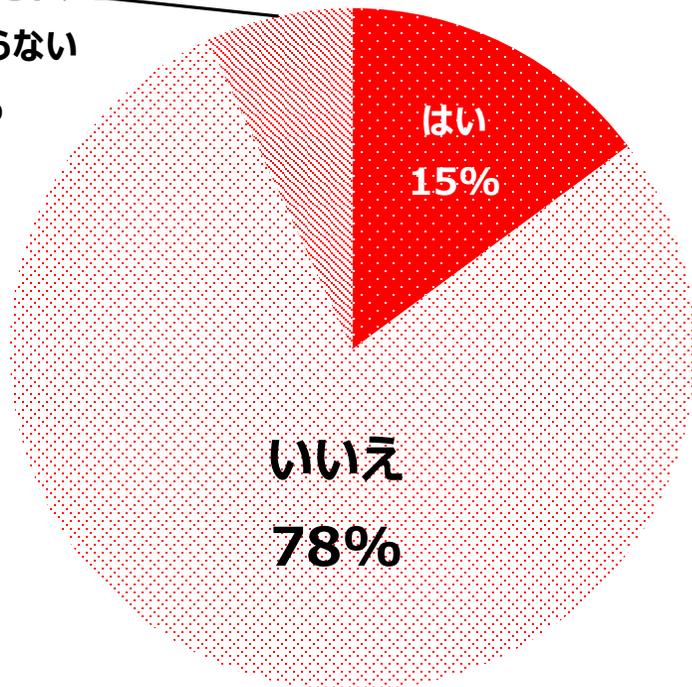
全体的に交通情報や、店舗までの道のりで迷っているという回答者は多かったが、Googleマップの経路案内や百度地図を利用するという発想を持ち合わせている方は少ない事も明らかとなった。

地図アプリを利用しない理由としては、「そもそもアプリを利用するという考えがなかった」や「住所を中国語入力して正しい場所が検索できているのかがわからない」また「日本語で入力することが出来ないので利用できない」などといった意見が寄せられた。

# Q.3

## 中国政府が2016年4月8日、輸入品に課す関税率を引き上げたが、日本で買い物をする際にそれを意識しますか？

税率改正された  
ことを知らない  
7%



### Summary

中国政府が2016年4月8日より輸入品に課す関税率を引き上げたが日本で買い物をする際にそれを意識するかという質問の結果、78%から「意識していない」という回答を得た。一方「意識している」と答えた割合は15%だった。

回答コメント部分に記載したが、関税率の引き上げよりも為替レートのほうが気になるという人も少なくなく、約10人に一人は為替レートを気にしているようだ。また、買い物を目的とした訪日中国人観光客は以前の「爆買いブーム」の時と比較すると縮小傾向にあることがわかった。

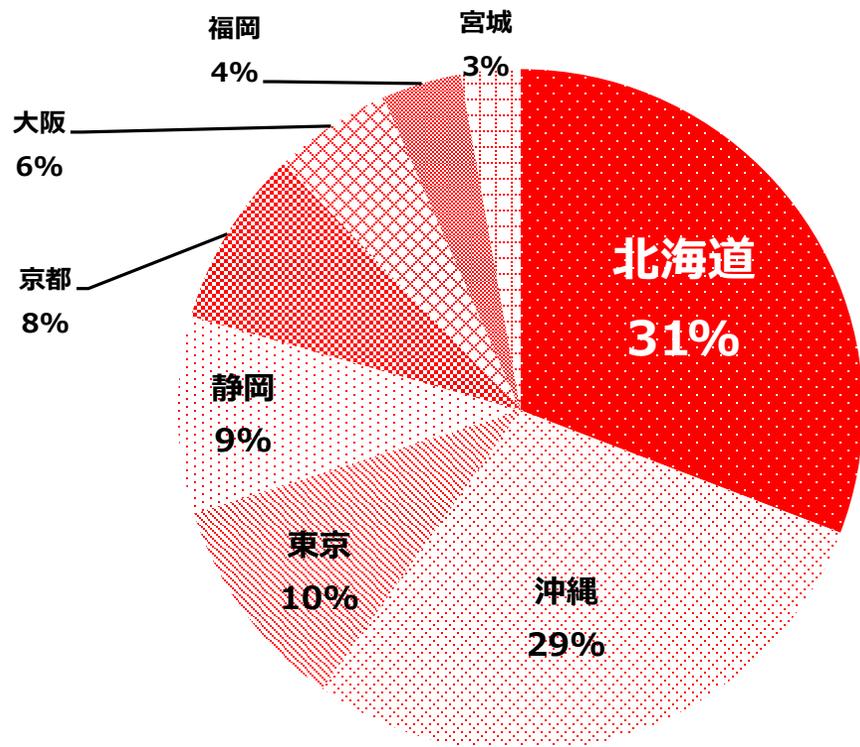
### Others

#### 関税率に関する詳しいコメントは以下の通り

- ・関税よりも為替レートのほうが気になる
- ・関税が気になるほど買い物をする予定がない
- ・時計の購入を検討しているので関税率も気になる
- ・遊ぶのを目的としているので、買い物をする予定はない

# Q.4

## 次に日本で旅したい場所はどこですか？



### Summary

訪日中国人観光客が次に日本を訪れた時に行きたい場所として「北海道」が31%、「沖縄」が29%といずれも回答者の3割前後となった。次に多かったのが東京で10%、静岡9%京都8%という結果になった。「静岡」と回答した理由は富士登山を目的としたものがほとんどであった。「爆買いブーム」当時は銀座や秋葉原のような都心への来訪客が多かったが、今では買い物よりも観光、特に自然に興味があると読み取ることができる。また「中国は建物が多いので自然を感じたい」といったコメントを聞くこともできた。結果として全体的に都心よりも自然のある場所を次の目的地として考えていることがわかる内容となった。

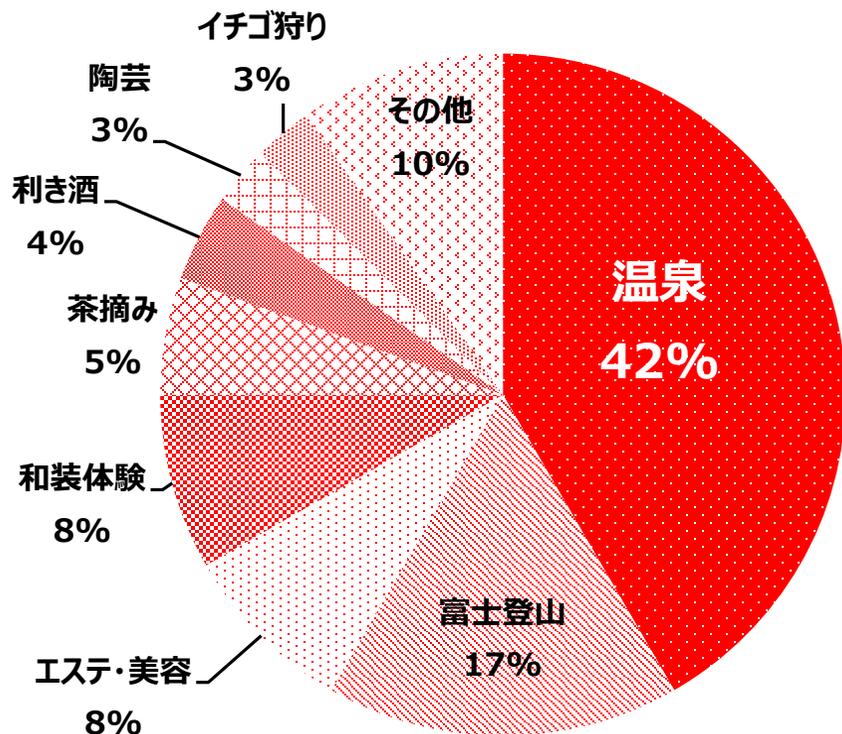
### Others

#### 次に日本で旅したい場所についてのその他の回答

- ・北海道には景色を見に行きたい、夜景（小樽方面）食事が目的
- ・東京は1度で満足した、次はほかの場所が良い
- ・京都で日本の文化を体験したい
- ・東京はショッピング目的で、京都には伝統的なものを求めて行く
- ・沖縄へはマルチビザの関係で旅行する

# Q.5

## 次に日本へ来た際に体験してみたい事は何ですか？



### Summary

次に日本へ来た際に体験してみたいことは何か、という質問に対して日本の「温泉」を体験してみたいと回答したのは42%と一番多く、次に「富士登山」が17%、「エステ・美容体験」が8%、「和装体験」が8%という結果となった。

興味深いのは8%の旅行者が日本のエステ・美容を体験したいと答えていること。日本のヘルスケア関連サービスに注目が集まり始めていることが読み取れる。

その他の回答はいずれも日本の文化や伝統に触れる体験が列挙されていることから、今後、訪日中国人観光客に日本の魅力を伝えていくことでさらに多くの旅行者を誘致できるのではないだろうか。

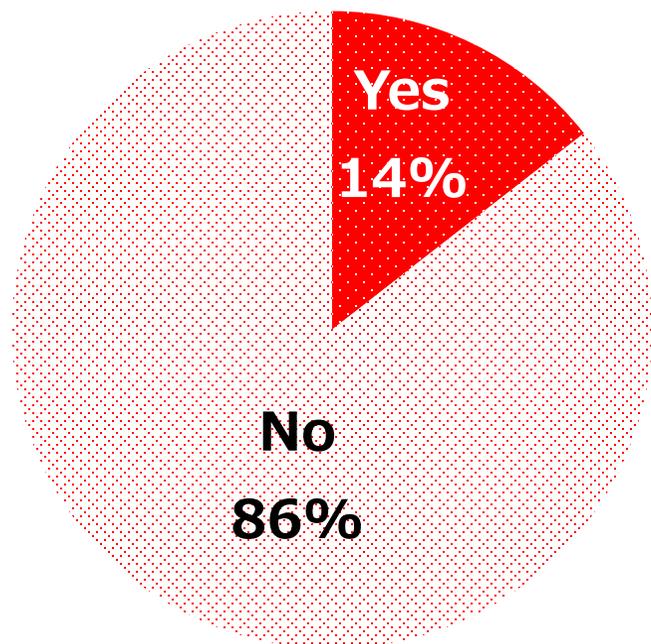
### Others

#### 次に日本で体験してみたい事についてのその他の回答

- ・海でサーフィンをしてみたい
- ・日本の景色を見に行きたい
- ・テーマパーク
- ・日本の文化を感じる体験がしたい
- ・ツアーで訪れた温泉ではなくもっと本格的な温泉施設に行ってみたい
- ・日本のアーティストのコンサートに行ってみたい

## Q.6

# 「GoJapan」というアプリを知っていますか？



### Summary

今回、弊社運営の訪日中国人観光客向けスマートフォンアプリ「GoJapan」の認知度・利用状況についても調査した。アンケート実施場所の銀座地域においては、回答者の7人に一人が「GoJapan」アプリを知っている、もしくは利用していると答えた。

「GoJapan」アプリを知るに至ったきっかけは「日本旅行関連のアプリを検索中に知った」「アプリストアのランキングで上位だった」などが挙げられた。

利用者からは掲載店舗数のさらなる増加を望む声が多く寄せられるなど、日本を旅行中に活用できる数あるアプリの中でも高く期待されている事を実感することが出来る調査内容となった。

### Others

その他回答者が利用している観光系アプリは以下の通り

- ・yelp
- ・乗換案内系アプリ
- ・翻訳官
- ・Baidu百度地図
- ・アプリではなく、友人の情報を頼りにしている
- ・ツアーで訪れているのでアプリは必要ない



# 訪日中国人観光客向けアプリ「GoJapan(去日本)」とは

銀座にいる訪日旅行者が7人に1人使っている「GoJapan（去日本）」

- 旅行前の情報収集・旅の計画から旅行中の周辺検索・情報共有（発信）まで網羅できるアプリ
- 訪日旅行者の旅の目的に応じたコンテンツが揃う日本旅行プラットフォーム



## 訪日インバウンド向けNo.1アプリ

ダウンロードユーザー数

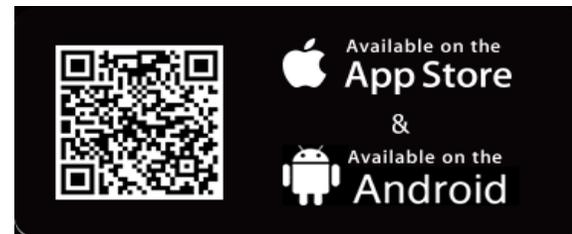
**46**万人

※2016/8/1時点

中国App Store  
"日本"関連アプリランキング

**1**位

※2016/8/1時点



URL : <https://www.go-japan.co.jp/>

本資料についてのお問い合わせや「GoJapan」に関するご相談は下記までご連絡ください。

## Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

---

■ 発行元  
株式会社フルスピード

■ 所在地  
150-0044  
東京都渋谷区円山町3-6E・スペースタワー8F

■ お問い合わせ先  
アジアビジネス支援部 三島・矢島  
03-5457-7707  
[info@fullspeed.co.jp](mailto:info@fullspeed.co.jp)

■ GoJapanサービスサイト  
<https://www.go-japan.co.jp/>